

1月 としょかんだよい

上西は
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA

2026^{ねん}がスタートしました。今年^{ことし}は、「午年^{つまとし}」です。干支^{かんし}の「午^{つま}」は、十二支^{じゅうにし}の7番目^{ばんめ}にあたり、太陽^{たいよう}が最も高く昇^{のぼ}る「正午^{しょうご}」の時間帯^{じかんたい}を象^{しょう}徴^{ちよう}していると言^いわれています。そのため、午年^{うまとし}は「陽気^{ようき}」「情熱^{じょうねつ}」「前進^{ぜんしん}」「飛躍^{ひやく}」といった、明るく力強いエネルギーに満ちた年とされています。今^{いま}まで読^よんだことのないジャンル^{ほん}の本^よを^し読^よんで、視野^{しや}を広^{ひろ}げましょう。

●「りんごの棚」を設置しました●



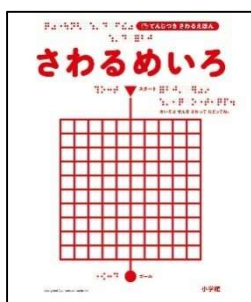
「りんごの棚」は、特別な配慮^{とくべつ はいりよ}を必要とする子どもたち^{ひつよう こ}を対象とした資料^{たいしやう}を集めた本棚^{しりよう あつ}で、すべての子どもたち^{ほんだな}に読書の楽しさ^こを知^{どくしょ}ってもらうことを目的^{たの}としています。1993年にスウェーデン^{しゅえーでん}の図書館^{としょかん}ではじまり、日本でも全国の図書館^{にほん ぜんこく としょかん}で広まっている取組^{ひろ}です。名前^{なまえ}の由来^{ゆらい}は、特別な配慮^{とくべつ はいりよ}を必要とする子ども^{ひつよう こ}のためにつくられた「りんごのおもちゃ」からきています。

りんごの棚には、「LLブック」があります。「LL」とは、スウェーデン語^{えいご}の「Lättläst」(英語^{えいご}では easy to read) の略^{りやく}です。「LLブック」とは、誰もが読書^{えええる}を楽しめるように工夫^{くふう}してつくられた、「やさしく読みやすい本^{ほん}」のことを指^さします。日本語^{にほんご}が得意^{とくい}ではない方^{かた}や知的障^{ちてき}がいのある方^{かた}をはじめとした一般的な情報提供^{いっぱんてき じょうほうていきよう}では理解^{りかい}が難しいさまざまな方^{むすか}にとって、読みやすいように作^{つく}られています。

- ① 写真^{しゃしん}などを使い、内容^{つか}を直接的^{ないよう ちよくせつてき}に表現^{ひょうげん}しています。
- ② 分かち書き^{わ が}にする直接的な表現^{ちよくせつてき ひょうげん}にするなど文章^{ぶんしやう}を工夫^{くふう}し、ふりがな^ふも振^ふっています。
- ③ 内容理解^{ないよう かい}を助ける絵記号^{えきごう} (ピクトグラム) を使用^{しやう}しています。



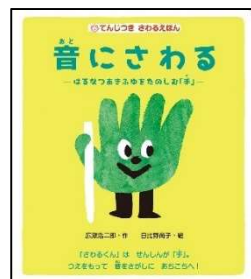
りんごの棚に置かれている本の紹介(一部)



『さわるめいろ』

村山 純子 (著) 点字つき絵本の出版と普及を考える会 (監修)
岩田 美津子 (監修) 小学館

点字^{てんじ}の線^{せん}をさわってたどり、迷路^{めいろ}を楽しむ絵本^{たの えほん}。単一の線^{たんいつ せん}をたどってゆく簡単なもの^{かんたん}から始まり、順^{じゆん}を追って難しいものになります。カラーの印刷部^{いんさつぶ}には、格子模様^{こうしきよう}や波形^{なみがた}などの模様^{もよう}を配置^{はいち}。全盲^{ぜんもう}の方^{かた}、弱視^{じやくし}の方^{かた}、目の見える方^{めみ}を含め、歯ごたえのある迷路遊び^{めいろあそ}ができます。



『てんじつきさわるえほん 音にさわる：はるなつあきふゆをたのしむ「手」』
(さわる絵本) 広瀬浩二郎 (著) 日比野尚子 (イラスト) 偕成社

オリジナルの点字つきさわる絵本^{てんじ ひやうげん}。春夏秋冬^{しゅんじゆあきふゆ}を視覚^{しかく}以外の感覚^{いかんかく}で感じてみよう、そしてそれを表現^{ひょうげん}してみよう、ということをテーマにした、著者^{ちやくしや}初めての子どもを対象^{たいしやう}にした作品^{さくひん}です。イラストも明るくかわいく、とても明解^{めいかい}。見える子^{み こ}、見えない子^{みえないこ}も一緒に楽しめる絵本^{いっしょに たの えほん}です。



『手で読む 心でさわる やさしい点字1 点字を読んでみよう』

日本点字委員会 (著) 国土社

初めてふれる人でも、やさしく点字を学べるシリーズ。1巻目は、点字のしくみや
しまりを紹介し、五十音からアルファベットや数字まで、基本的な点字の読み方を
例文でじっさいに練習しながら学ぶ。さわって学べる点字シート付。



『仕事に行ってきますシリーズ<4>

いちごを育てる仕事—輝美さんの1日—

編集企画・文 季刊『コトノネ』編集部

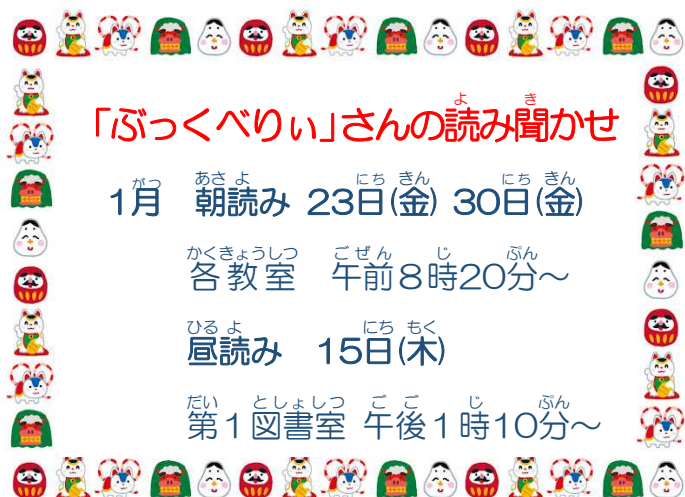
社会福祉法人埼玉福祉会

農作業の仕事をしている女性のある1日を紹介。いきものが大好きな輝美さんは
自然栽培の畑で仲間と一緒に働いています。中でもいちごを育てることが一番好
きです。休みがちだった輝美さんは、いちごの命を守るという気持ちが芽生え、ほ
とんど休まなくなりました。

ひょうしょう

● 表彰がありました ●

12月25日(木)に表彰朝会がありました。その中で、学校図書館関係の表彰とし
て、「多読賞」と「チャレンジ読書完読賞」の二つを校長先生から表彰していただき
ました。「多読賞」は、1年生から3年生は、本を100冊読んだ人に、4年生から6年生は、
読んだ本のページの合計が1万ページを達成した人に贈られるものです。今回は、1年生2名、
3年生1名、計3名が表彰されました。チャレンジ完読賞は、
学年ごとに推奨しているチャレンジ本をすべて読んだ人に贈られ
るものです。今回は、2年生が1名、3年生が1名、計2名が表彰
されました。次回の表彰は、3月です。これから達成する人は、
記録した読書ファイルで知らせてください。



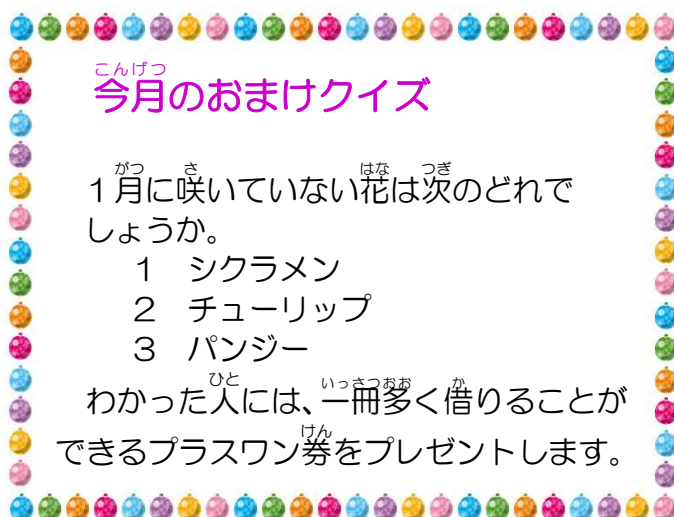
「ぶっくべりい」さんの読み聞かせ

1月 朝読み 23日(金) 30日(金)

各教室 午前8時20分～

昼読み 15日(木)

第1図書室 午後1時10分～



今月のおまけクイズ

1月に咲いていない花は次のどれで
しょうか。

- 1 シクラメン
- 2 チューリップ
- 3 パンジー

わかった人には、一冊多く借りることが
できるプラスワン券をプレゼントします。